

EPAハノイ便り

10月号

平成28年10月31日

ARCベトナム校発行

最終学期始まる

もうすぐ候補者たちの研修所での日本語授業が終わります。12月4日の日本語能力試験までに残された時間は少ししかありません。



試験前の追い込みに励む候補者

入学して以来10カ月、候補者たちは皆、目標を立て一生懸命がんばりました。日本語の勉強は難しく大変です。まじめに勉強してもよくわからないところもまだたくさんあります。授業がわかるように予習をしたり先生の話をよく聞いたり、いろいろ質問をしたりしています。また、復習も大切で宿題もあります。何かわからないことがあると、友達と相談もします。皆努力して、がんばりました。

日本語能力試験に合格するために、がんばりすぎてストレスがたまっている候補者もいるので、本番の試験は少し心配です。看護師、介護福祉士の仕事は患者さんや利用者さんの世話をすることです。日本で元気に働けるように、候補者は勉強以外にも健康に気をつけることも大切です。勉強と健康のバランスを考え、毎日の生活を送ることも考えなければなりません。

あとわずかな時間しかありませんが、全力で合格を目指して元気に研修所生活を送りたいと思います。

(14組ビン、ヌー、チャン、ブック、リー)

フリートーキング授業

このEPA研修では、各クラスで毎週一回フリートーキング授業が行われています。この授業の目標は日本の社会、文化を理解し、日本に行った後、仕事ができるようになることです。クラスは2〜3グループに分かれて、数人の先生と日本語で話をし

ます。テーマは自由です。日本語についてでも料理についてでもかまいません。

候補者は毎週フリートーキングの授業を楽しみにしています。授業というよりも先生方と日本語で話すことがうれしいのです。この授業のおかげで日本のことがよくわかるようになり、ストレスも解消され日本語も上手になるという利点もあります。また、この会話で一度勉強したことの復習もできます。ある先



先生方との楽しい会話風景

生はベトナム人の長所はまじめで思いやりがあることですが、時間にルーズなところやグループで働くことが苦手という短所もあります」とおっしゃっていました。私たちはこのような助言を受け入れて成長しなければなりません。フリートーキングを通じて、先生方からいろいろなことを教わり日本のことにもっと興味を持つようになりました。



食堂にてみんなで食べる夕食

あと数回のフリートーキングの授業しか残されていませんが、ここでの会話を大事にし、そして楽しみたいです。

(14組 フォン、フエン・チャン、チン、ハー、トウ)

研修所の食事

研修所の生活では毎日食堂の人が、おいしくて栄養のバランスがとれた食事を用意してくださいます。今は日本語能力試験が近づいている時期です。候補者は皆、一生懸命勉強に集中しているので健康のために食事はとても大切なことです。

食事は朝、昼、晩、1日3回準備されます。いろいろな料理、そしてデザートもあります。朝食だけは、時間内であればいつ食べてもかまいませんが、昼、夜の食事の開始時間に候補者は食堂に集まり「いただきます」と言ったあとと食事を始めます。食べ終わると自分で食器を片付けます。食べ終わるまでにかかる時間は人によって違いますが、だいたい20分ぐらいかけて食べています。

メニューで何が好きかを、42人の候補者に聞きました。このアンケート結果を人気順にまとめました。

第一位 こししょう葉巻き豚ひき肉揚げ物 (13人)

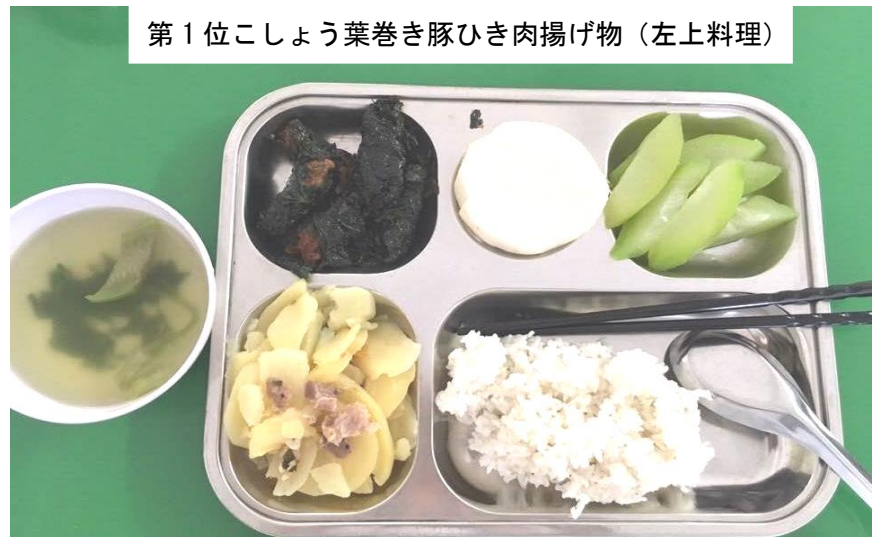
*こししょう葉で豚肉の味が引き立つ料理で人気が高かったです。

第二位 ゆで豚肉 (10人)

第三位 焼き魚 (7人)

という結果でした。

第1位こししょう葉巻き豚ひき肉揚げ物 (左上料理)



ほぼ一年にわたり食堂の人においしい料理を作っていたいただきました。心から感謝したいです。ありがとうございます。

(14組 ハイ、ロアン、マイ、チュン、チャンチャン)

候補者たちの生活が想像できたでしょうか。12月4日は彼らにとって最後の日本語能力試験となります。緊張も高まっているようですが、残り1カ月を健康にも留意して悔いのないように過ごしてほしいと願っています。(た)